

令和4年度実施施策に係る政策評価の事前分析表

(国土交通省4-⑳)

施策目標	21 景観に優れた国土・観光地づくりを推進する							担当部局名	都市局		作成責任者名	公園緑地・景観課 (課長 伊藤 康行)
施策目標の概要及び達成すべき目標	良好な景観及び歴史的資産は地域固有の資源であり、交流人口の拡大を生み、地域振興・活性化につながるものであることから、その保全及び活用を中心とした取り組みの支援を行う。							施策目標の評価結果	政策体系上の位置付け	6 国際競争力、観光交流、広域・地域間連携等の確保・強化	政策評価実施予定時期	令和5年8月
業績指標	初期値	実績値						評価結果	目標値	目標年度	業績指標の選定理由、目標値(水準・目標年度)の設定の根拠等	
	基準年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度						
69 景観計画に基づき重点的な取組を進める市区町村数	347	令和元年度	328	336	347	369	384		450	令和7年度	過去5年間(H27年度末～R1年度末)の間に、景観計画において重点地区を指定した景観行政団体(市区町村に限る)数を踏まえ、R7年度末での目標値を「令和7年度末に450団体」に設定。社会資本整備重点計画においても同数値を重点指標(KPI)として記載している。	
70 ①歴史的風致の維持及び向上に取り組む市町村数 ②歴史的風致の維持及び向上に取り組む市町村の景観計画策定率	①81 ②76.5%	①、② 令和2年度	①66 ②78.8%	①76 ②76.3%	①81 ②76.5%	①86 ②77.9%	①87 ②79.3%		①120 ②82.5%	①、② 令和7年度	①歴史まちづくり法に基づく歴史的風致維持向上計画を策定し、地域における歴史的な資産を活用したまちづくりを行う意向のある市町村について調査を行った結果、意向ありと回答した市町村の数に基づき設定。 ②令和元年度末時点の歴史的風致維持向上計画の認定市町村の景観計画策定実績を元に目標値を設定。	
達成手段(開始年度)	R4年度 行政事業レビュー 事業番号	予算額計(執行額)			R4年度 当初 予算額 (百万円)	達成手段の概要				関連する 業績指標 番号	達成手段の目標(R4年度) (上段:アウトプット、下段:アウトカム)	
(1) 景観改善推進事業 (令和2年度)	2022国交省 21028700	R1年度 (百万円)	R2年度 (百万円)	R3年度 (百万円)		行政事業レビューシート参照				69	補助事業を実施した自治体数を増加させる。 令和7年度までに景観計画に基づき重点的な取組を進める 市区町村数を450団体にする。	
施策の予算額・執行額		242 (170)	201 (144)	121	72	施策に関係する内閣の重要政策 (施策方針演説等のうち主なもの)		【関決(重点)】(業績指標69、70) 社会資本整備重点計画(令和3年5月28日)				
備考												